

おじゃまします！

移動博物館・出前授業 ～その2～

県立郷土館では、学校や各種団体を対象に、移動博物館や出前授業を行っています。
この連載では、移動博物館などの郷土館の活動について、実際の使用例などを交えてご紹介します。

今回は、昨年度26件と最も利用の多かった、小学校4年の出前授業「古い道具と昔の暮らし」を紹介します。



『洗濯板での洗濯』の様子

会場は主に体育館を使用し、衣・食・住の3つのコーナーに分け、グループや学級ごとに学習できるように約100点の昔の暮らしの道具を展示します。

パソコンを使った動機付けのプレゼンテーションの後、実際に道具に触れさせたり、体験活動をさせたりしながら、道具の使い方や工夫についての解説をしていきます。

どの学校でも、この時間はみんないきいきと笑顔で活動しています。やはり本物の資料は、教科書や資料集の写真や挿絵と違い、私たちが考える以上に大きい力を持っているようです。

主な体験活動は、「洗濯板での洗濯」「天秤棒での水桶担ぎ」「石臼をひく」「炭火アイロンの秘密を探る」「昔の着物を着る」などですが、要望に応じ様々な体験ができます。また、解説内容も、事前の打ち合わせや子ども達からの質問内容にあわせることができます。

移動博物館・出前授業は、学習のねらい達成のお手伝いとして、県内どこへでも無料で実物資料を持って伺い、解説や体験活動を行っています。

ねらいに応じて、展開や資料・体験内容を工夫して授業を行いますので、安心してご利用ください。

申込み・ご相談は、県立郷土館学芸課までお気軽に。

○ 問合せ・申込み先

青森県立郷土館 学芸課

TEL. 017-777-1585 FAX. 017-777-1588

ホームページアドレス <http://www.pref.aomori.lg.jp/kyodokan/>